

2022年12月8日

各位

会社名 ベステラ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 炳樹  
(コード番号: 1433 東証プライム)  
問合せ先 取締役企画部長 本田 豊  
(TEL. 03-3630-5555)

## 2023年1月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2022年3月11日に公表いたしました2023年1月期の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2023年1月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年2月1日~2023年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,700	620	666	469	54.40
今回修正予想(B)	5,250	△270	△140	△200	△23.20
増減額 (B-A)	△1,450	△890	△806	△669	
増減率(%)	△21.6	△143.5	△121.0	△142.6	
(ご参考)前期実績 (2022年1月期)	5,966	607	840	1,467	174.54

## 2. 修正の理由

2023年1月期に受注および着工を予定していた大型解体工事の計画延長等のため、当期中の着工が困難となり売上高1,450百万円減少する見込みとなりました。このことにより営業利益は330百万円減少となる見込みです。

さらに、売上高減少分を当期の会計期間中に補うべく、低利益率で工事を受注した結果、一部の工事において工事損失引当金の計上が発生する等により、営業利益が当初見込みより304百万円程度減少(工事利益率22.8%から17.0%程度に減少)する見込みです。

このような結果を真摯に受け止め、企業風土及び高収益体質への変革を図るため、新中期経営計画として「脱炭素アクションプラン 2025」を策定し、当該計画を達成するために経営体制の大幅な変更を行います。

売上高減少要因および工事損失引当金計上等の一部の工事の利益率の減少、来期以降の経営体制変更による役員退職慰労金引当の計上等の影響により営業利益が890百万円減少、経常利益につきましても806百万円減少したため、業績予想を修正いたします。

なお、期末配当につきましては、現時点で確定した受注残高が順調に積みあがっており、また、来期以降「脱炭素アクションプラン 2025」に基づき各諸施策を推進することを踏まえ、2022年3月11日付で公表しました数値1株当たり20円（中間配当10円含む）に変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上